

広報

つ!

津市立三重短期大学で
明日の自分を自由に描こう



Pick up

- 03 **政策広報** ~必要な支援を必要なときに~
市民を支える確かな取り組み
- 06 津まつりの参加者を募集

- 07 みえたんへ入学しませんか
- 08 子育て応援ナビ

今月の表紙



津市立三重短期大学2年生の皆さんにご協力いただき、教室などで撮影。中通路では、4人の学生が笑顔でポーズを決めてくれたほか「映るのは少し…」というゼミ生の皆さんもカメラの後ろから声をかけて場を盛り上げてくれたので、終始和やかな雰囲気の中で進めることができました。

撮影の様子を津市行政チャンネル「まるっと津ガイド」のコーナー「ワンシーン」で紹介しています。

ケーブルテレビ123chまたはYouTubeをご覧ください。



人口と世帯数

(2026年4月1日現在)

	前月比
世帯	129,358世帯(-126世帯)
人口	264,954人(-588人)
男	129,018人
女	135,936人

市政へのご意見・ご要望

地域連携課

〒514-8611

津市西丸之内23-1

☎229-3105

☎229-3366

✉info@city.tsu.lg.jp



津市の情報はここから

津市公式
ウェブサイト



津市公式
LINE



ボートレース津
レース開催情報



YouTube
行政情報チャンネル



Facebook
津市シティ
プロモーション情報



防災情報メール
防災メールの登録



マチイロ
広報津アプリ



Meetsu!
シティプロモーション
特設サイト



ごみ分別
ガイドブック



津市長のメッセージ

暮らしと地域経済を守る
津市の物価高騰対策



津市長 前葉 泰幸



今後、市民の皆様、事業者の皆様へも、きめ細かな支援を積み重ねてまいります。

動画でも配信中!



津市長に聞く!
津市の今

また、中小企業のエネルギー支援は県内最多の第5弾となり、より申請しやすい仕組みとしました。さらに、農業・林業・漁業に携わる事業者には資材や漁具等への支援も新たに実施します。

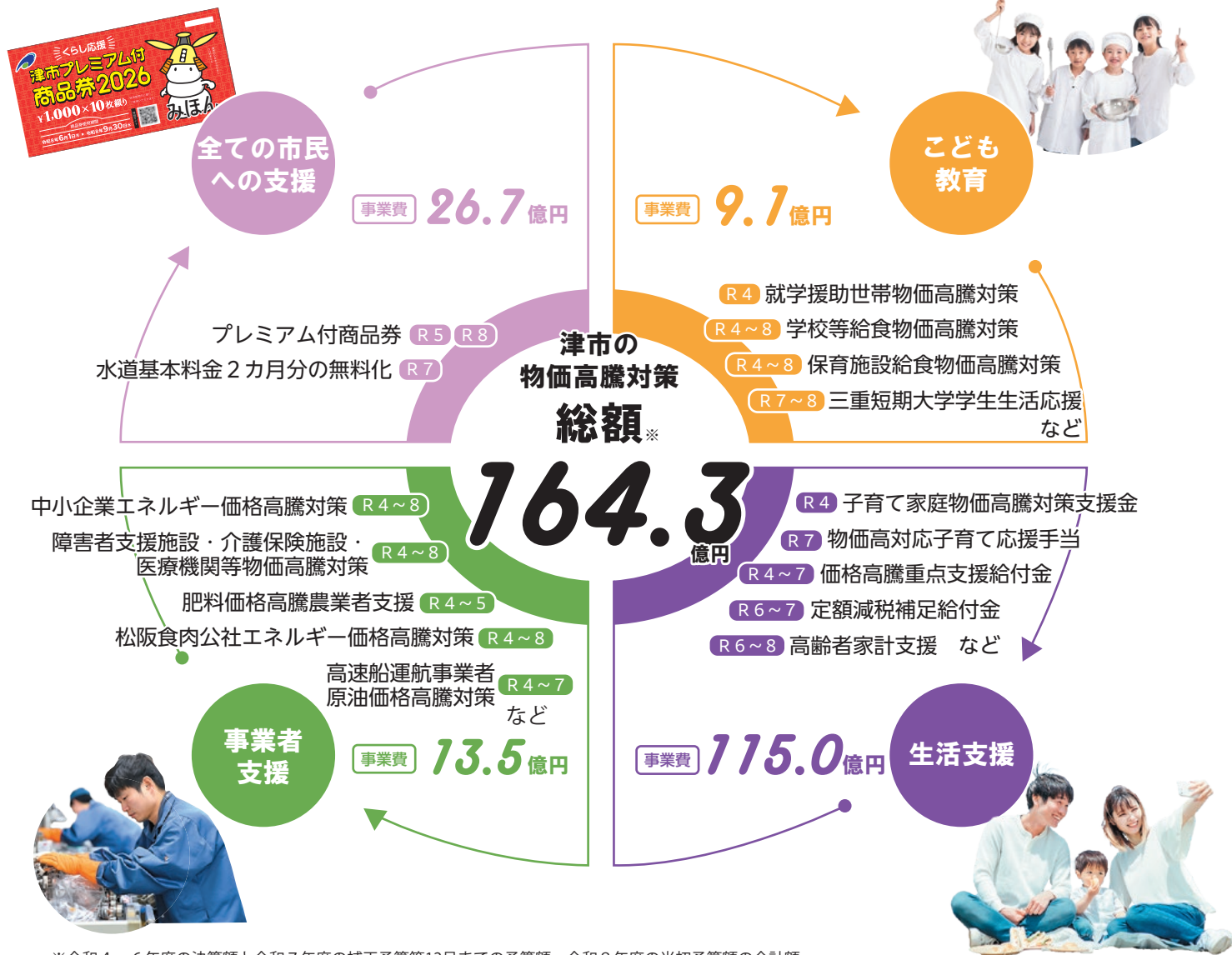
予定で、使いやすさにも十分配慮しました。

暮らしと地域経済を守る津市の物価高騰対策。その過程では、お米券の活用も検討しました。津市には農業に携わる方や農家とつながりのあるご家庭が多く、お米を自家で確保されているご家庭も少なくないため、お米券はすべての市民の皆様にとって使いやすいとは言えない面があります。経費率も、お米券では18・9%になるのに対し、プレミアム付商品券では16・1%に抑えられます。さらに消費の活性化を通じた事業者支援にもなることから、商品券の発行を選択しました。販売価格は5000円に抑えつつ、プレミアム率はこれまでにない100%を実現。1万円分の買い物ができます。取扱店舗も1500以上になる予定です。

皆様のお手元には「暮らし応援津市プレミアム付商品券2026」の購入引換券が届いていることと思います。6月1日から商品券の販売が始まり、直ちに利用できるようになります。今回の物価高騰対策は、市民の皆様が暮らしをいかに迅速かつ効果的に支えるかという観点で検討を重ねました。国からの交付金を無駄なく活用し、支援をお届けするため、制度設計や経費率も考え抜きました。

～必要な支援を必要なときに～ 市民を支える確かな取り組み

政策課 ☎229-3101 ☎229-3330



※令和4～6年度の決算額と令和7年度の補正予算第12号までの予算額、令和8年度の当初予算額の合計額

これからも、市民の皆さんの「今」に応え、必要な支援を必要なときに、途切れなくお届けしていきます。

他にも、学校や保育施設で提供する給食食材費の値上がりが家計に影響しないようにするための対策や、中小企業のエネルギー価格高騰対策、農業者の肥料価格高騰対策など市民の暮らしを守り地域経済を支え続けるために、コロナ禍から、きめ細かな物価高騰対策を行ってきました。それらを継続しながら、実際に支援をお届けする市民の皆さんや事業者からの声に耳を傾け、より利用していただきやすくなるよう、申請方法なども毎回見直しています。

物価高騰は、ロシアによるウクライナ侵攻や円安などを要因に、コロナ禍から脱しきれていない令和4年4月頃から始まり、不安定な中東情勢等も相まって、今なお続いています。

津市はこれまで、国や県と連携した施策に加えて、市独自の物価高騰対策にも取り組んできました。その規模は、今年度の予定を含めて総額約164億円、事業数にして147に上ります。低所得世帯や子育て世帯などを支援するピンポイントな事業とともに、事業者と家庭の両方を広く支援する商品券発行などの事業も積極的に展開してきました。

令和8年度 津市の物価高騰対策

物価高騰が続く中、令和8年度、津市は国からの交付金を活用して引き続き支援を行います。令和7年度2月補正予算と令和8年度当初予算を合わせて事業費総額約22億円を投じ、プレミアム付商品券をはじめ、市民の皆さんと事業者の皆さんへの支援を切れ目なくお届けします。



生活者への支援

- 高齢者
民生委員
児童委員
- こども
教育

市民生活と 地域経済を守る ための支援

事業者への 支援

- 中小企業
- 農林水産
- 福祉施設
医療機関
など



物価高騰への
支援を有効に
活用します

◎ 学校等給食物価高騰対策

給食食材の高騰分を支援することで、市内の小学校の給食無償化と中学校と幼稚園の給食費の据え置きを実現。

事業費 1億4765万円

◎ 保育施設給食物価高騰対策

給食食材の高騰分を支援することで、市内の保育所・こども園の給食費の据え置きを実現。

事業費 5213万円

◎ 三重短期大学学生生活応援

学内の食堂と売店で利用可能なモバイル決済サービス(キャンパスペイ)のポイント付与、または生協利用券の配付(1人当たり1万円)。

事業費 580万円

◎ 物価高騰対応高齢者家計支援

高齢者外出支援として、年間2000ポイントを上限に付与しているシルバーエミカに、500円分の消費下支えポイントを付与。

事業費 550万円

◎ 民生委員・児童委員活動支援

民生委員・児童委員の活動に必要な郵便代や消耗品費の高騰分を支援。

事業費 128万円

◎ 障害者支援施設・介護保険施設・医療機関等物価高騰対策支援

令和7年4月～12月の電気・ガス等の物価高騰などによる価格上昇の影響を受けている医療機関等に対し、運営経費の一部を支援。

事業費 1億7611万円

※三重県の令和7年度2月補正予算の議決内容を踏まえ、追加の支援を検討中

◎ 民間保育施設・私立幼稚園・放課後児童クラブ・市指定管理者等物価高騰対策支援

電気・ガス等の物価高騰などによる価格上昇の負担を軽減し、施設の運営を支援。

事業費 2211万円

◎ 農林水産業者物価高騰対策支援

直近の確定申告書や決算書等に計上されている資材費の合計が1万円以上の農業者・林業者・漁業者を対象に、対象経費の10分の1(上限15万円)を支援。

事業費 5086万円

◎ 松阪食肉公社エネルギー価格高騰対策支援

三重県や津市ほか11市町が連携し、三重県松阪食肉公社の安定的な施設運営を支援。

事業費 49万円

◎ 中小企業エネルギー価格高騰対策支援

令和7年1月～12月の任意の1カ月のエネルギー経費(電気・ガス等)が5万円以上の企業を対象に、2万5000円～15万円を支援。

事業費 1億4878万円

◎ くらし応援

津市プレミアム付商品券2026

5000円で1万円分の買い物ができるプレミアム率100%の商品券を販売。全ての市民が購入できます。

購入期間 6月1日(月)～8月31日(月)
使用期間 6月1日(月)～9月30日(水)

事業費 15億9063万円

※購入方法、販売店など、詳しくは特設サイトをご覧ください。



特設サイト

マンガ風に解説

さあ、商品券を購入しよう♪



プレミアム付商品券の購入引換券が届いたので、早速、購入しに行ってみようっ！

売り切れの心配無用！一人一冊購入可能♪



平日は、市内55カ所の郵便局へ。土・日曜日、祝日は、販売所として登録のある商業施設へレッツゴー！

本人でなくても購入できますか？

引換券、オモテ面の「代理購入者」欄に購入される代理人のお名前をご記入いただけますよ。



購入に必要な物は、引換券・本人確認書類・購入代金♪

詳しくは特設サイトでチェック



プレミアム付商品券が市内のどのお店でも使えるから、スマホから特設サイトで確認できちゃう！

募集

津市の一大イベント!

津まつりの

参加者を募集

観光振興課 ☎229-3234 FAX229-3335



津まつり
ホームページ



10月10日(土)・11日(日)に開催される伝統行事「津まつり」の参加者を募集します。大パレードや和船山車の引き船衆などに参加し、一緒に盛り上げましょう。募集内容により申し込み方法や締め切りが異なりますので、詳しくは津まつりホームページをご覧ください。

大パレード

津地方裁判所から津松菱前の大通りを練り歩きますか。

とき 10月11日(日)

募集期間 6月12日(金)～6月26日(金)



和船山車引き船衆

津市が誇る日本最大級の和船山車「安濃津丸」。大パレードで一日船長を乗せ、引いてみませんか。

とき 10月11日(日)

締め切り 7月3日(金)

高虎時代絵巻

初代津藩主 藤堂高虎公の姿を再現した時代絵巻。甲冑や衣装を身に付け、勇壮な姿で会場を練り歩きますか。

とき 10月11日(日)

締め切り 7月24日(金)

市民総おどり

フェニックス通りを埋め尽くす総おどりに、ぜひご参加ください。

とき 10月10日(土)

曲目 津のまち音頭、津音頭、高虎音頭

など ※踊りの講師派遣もあります

締め切り 7月3日(金)



各会場出演・出展

津まつりの各会場への出演者や出展者を募集します。参加・出展方法は会場により異なりますので、津まつりホームページをご覧ください。

運営ボランティア

津まつりの運営をお手伝いいただけるボランティアを募集しています。

とき 10月10日(土)・11日(日)

締め切り 9月4日(金)

ポスターデザインを募集します

最優秀作品を津まつりのポスターに採用します。今年小学生の部を新設！ぜひ応募してみませんか。

表彰 一般の部…最優秀賞(5万円)

NEW > 小学生の部…最優秀賞などの各賞

申し込み 津まつりホームページで募集要領を確認し、二次元コードよりお申し込みの上、デザインを二次元コードから、または直接窓口、郵送で津まつり実行委員会事務局(観光振興課内、〒514-8611 住所不要)へ

締め切り 7月6日(月)





みえたんへ



入学しませんか

大学総務課

☎233212341

📠23329647

昨年から津市立三重短期大学に名称変更した「みえたん」は津市立の公立短期大学です。全国から幅広い年齢層の学生が集まり、共に学んでいます。学生と教職員お互いの顔が見える少人数教育で、学生一人一人の夢の実現をサポートしています。

オープンキャンパスを開催

同短期大学教員が各学科の魅力を語ります。個別相談もあります。ぜひ気軽にご参加ください。

と き 生活科学科…7月18日(土)

法経科…7月19日(日)

食物栄養学科…7月20日(月・祝)

いずれも13時～16時

ところ 同短期大学キャンパス

内容 入学試験説明、ミニ講義・実験・実習の体験、在学生等による体験スピーチやキャンパスツアー、個別相談など

申し込み 二次元コードから



学科構成



法経科第1・2部…第1部は法律コースと経商コースがあり、第2部(夜間部)は社会科学を幅広く学ぶことができます。

食物栄養学科…食と健康について学び、栄養士の資格を取得することができます。

生活科学科…生活福祉・心理コースと居住環境コースがあります。各コースでは、社会福祉士国家試験受験基礎資格や一級・二級建築士受験資格などを取得することができます。

市民への優遇措置

対象 入学日(4月1日)の1年前から市内に在住の人、またはその配偶者や親、こども

内容

- 学校推薦型選抜入試特別推薦枠
- 入学料の減免

卒業後の進路

学びたいことを短期間で習得し、社会に早く貢献したい人や、短期大学での学修を通して研究したい分野を見つけ、4年制大学への編入学を選択する人など、それぞれの進路希望に応じて支援を行っています。

市内外での就職や編入学など進路はさまざま!

編入学試験の合格者数は41人!(R8.3卒業)

法経科第2部では、長期履修学生制度を使って3~4年で卒業することもできます!



学びを地域へ

みえたんは、地域における「知の拠点」として、市民や地域団体と連携・協働することで、地域文化の向上や豊かな地域社会の実現に寄与することを目指しています。オープンキャンパスや公開講座、国家試験対策講座など、地域に開かれた学びの場を数多く設け、誰もが知識に触れられる機会を広げています。また、県内高校との連携授業、県内企業との産学連携、行政職員向け研修など、多様な団体と協働しながら地域課題に向き合っています。

さらに学生は、消防団活動や避難訓練、特別養護施設での食支援、地域連携サポーターによるボランティアの参加などを通じて地域社会に貢献し、学びを地域へと還元しています。



子育て応援ナビ

ワクワク・ドキドキ！中央公民館をあそぼう



中央公民館 ☎228-2618 📠229-5150

みんなで作って、体験して、公民館を遊び尽くすこども向けのイベントです。各種コーナーのほか、化石の発掘やアートバルーンのプレゼント、マジックショー、防災クイズのスタンプラリー、おはなし会など、楽しいイベント盛りだくさん。申し込み方法など、詳しくは市ウェブサイトをご覧ください。

とき 7月12日(日)10時～15時
ところ 中央公民館
対象 市内に在住・在学の小学生以下(未就学児は保護者同伴)
締め切り 6月22日(月)必着
 ※中学生のボランティアも合わせて募集します

コーナー名	時間	定員(抽選)	費用
① 子ども茶道体験	10時～、11時～、13時～	各10人	300円/人
② 手作り和菓子を楽しもう	10時～、13時～	各12人	500円/人
③ ポップアップカードづくり	10時～、13時～	各8人	無料
④ 歯医者さんのお仕事体験	10時～、11時～、13時～、14時～		
⑤ マジック体験	10時45分～、13時45分～	各20人	
⑥ ミニ絵本づくり	13時30分～	6人	
⑦ しらべてみよう おくちの中のこと	10時～、13時～	自由参加 (申し込み不要)	
⑧ プラネタリウムをあそぼう			
⑨ パソコンで遊ぼう			
⑩ ビー玉のおもちゃで遊ぼう			
⑪ おもちゃを作ろう			
⑫ 絵本の読み聞かせや小物づくり			
⑬ 化石を学ぼう!			
⑭ 防災クイズ			
⑮ おはなし会	12時～		

子育てに関する相談はこども家庭センターへ



こども家庭センター ☎229-3120 📠229-3451

こども家庭センターは、こども家庭相談・こどもの居場所づくり・発達支援に関する業務を担い、妊産婦や子育て世帯、こどもに対する包括的な相談支援を行っています。

また、市内10カ所の保健センターと5カ所の子育て支援センターに「こども子育て支援拠点」を設置しています。こども子育て支援拠点では、保健師や保育士が妊娠期から子育て期の不安や悩みを聞き、地域の専門機関と連携し、一人一人に合った情報やサービスなどを提案します。子育て世代の身近な相談窓口としてご利用ください。詳しくは市ウェブサイトをご覧ください。

■こども家庭相談

保健師や子ども家庭支援員等が、妊産婦やこども、子育て世帯、女性に関する相談のほか、虐待や貧困、ヤングケアラーなど困難を抱えたこどもに関する相談・情報をお受けします。

問い合わせ こども家庭相談専用ダイヤル(☎229-7830)

■こどもの居場所づくり

子育て支援センターや児童館、子育て広場、こども食堂などを通じ、こどもの居場所づくりを進めています。

■発達支援

保健師や保育士、教員等がこどもの発達についての不安や心配事の相談をお受けします。

問い合わせ 発達支援担当(☎229-3374)



親子洞津谷川塾 津が生んだ国学者を学ぶ



生涯学習課 ☎229-3251 📠229-3257

津が生んだ国学者 谷川土清について親子で学んでみませんか。

とき 7月18日(土)9時30分～12時

ところ 新町会館ほか

内容 谷川土清についての紙芝居、旧宅など史跡の見学

対象 小学4～6年生と保護者

定員 抽選15組

申し込み 二次元コードから、または電話で生涯学習課へ

締め切り 6月26日(金)



産後ケア事業



健康づくり課 ☎229-3310 📠229-3346

産後の生活や育児で困った時などに、医療機関や助産所の助産師等による心身や授乳のケア、育児の方法などのサポートを受けることができます。利用種類は宿泊型、通所型、訪問型があります。利用には事前に面談等が必要です。詳しくは市ウェブサイトをご覧ください。

対象 津市に住民登録のある、出産後1年未満の産婦と生まれたこども

利用回数 出産1回につき最大7日まで

ところ 県内協力医療機関(産婦人科)、助産所

費用 利用方法により異なる(生活保護世帯や非課税世帯の人は免除があります)

妊婦・親と子の教室



健康づくり課 ☎229-3310 📠229-3346

離乳食の始め方や進め方、調理のポイントを学び、調理体験ができる教室を開催します。申し込み方法など、詳しくは市ウェブサイトをご覧ください。

教室名	とき	ところ	対象	定員
離乳食教室(初期)	7月13日(月)14時～15時	芸濃保健センター	離乳食開始頃の乳児の保護者	20人程度 ※初めての入優先

申し込み 6月15日(月)より、二次元コードから



児童手当受給者の変更・現況届の提出

児童手当は、高校生年代までの子を養育する保護者に手当てを支給する制度です。受給には市への申請が必要です。ただし、公務員は職場で申請してください。

受給者の変更 原則、父母のうち所得が高い方が受給者となります。所得に変動があり受給者が変わる場合は届け出が必要ですが、該当する人には必要ありません。

児童手当は、高校生年代までの子を養育する保護者に手当てを支給する制度です。受給には市への申請が必要です。ただし、公務員は職場で申請してください。

現況届の提出 保護者が22歳年度末までの子(学生以外の生計費を負担しており、その子を含めて、養育する児童が3人以上いる場合は、現況届の提出が必要です。該当する人には案内を送りますので、期日までに提出してください。

内を送付しますので、期日までに提出してください。

児童手当受給者の変更・現況届の提出





津市からのお知らせ

NEW TSU ニューツ



後期高齢者医療制度 健康診査

保険医療助成課 ☎229-3285 📠229-5001



■後期高齢者健康診査

対象 8月31日までに三重県後期高齢者医療制度に加入しており、受診日時時点で被保険者である人 ※長期入院中や施設などに入所している人は対象にならない場合があります。詳しくはお問い合わせください。

受診方法 協力医療機関による個別健診または市内集団健診を予約(いずれか1回)

費用 無料(同一年度内1回限り)^{*1}

受診期間 7月～11月(集団検診は来年1月まで)

受診券送付時期

対象	送付時期
4月30日時点で被保険者である人	6月下旬
<ul style="list-style-type: none"> 昭和26年5月～7月生まれの人 5月・6月に被保険者になる人 	8月中旬
<ul style="list-style-type: none"> 昭和26年8月生まれの人 7月・8月に被保険者になる人 	9月中旬

■後期高齢者歯科健康診査

対象 三重県後期高齢者医療制度に加入している75歳～80歳(令和8年3月31日時点)で、受診日時時点で被保険者である人

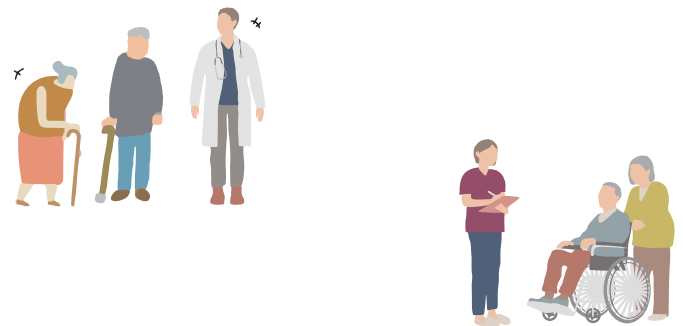
受診方法 三重県歯科医師会が指定する歯科医療機関へ予約

費用 無料(同一年度内1回限り)^{*1}

受診期間 8月1日(土)～11月20日(金)

受診券送付時期 7月下旬

^{*1} 2回目以降は全額自己負担。健診結果により治療や精密検査が必要となった場合、別途料金が必要。



津市在宅療養支援センターをご利用ください

地域包括ケア推進室 ☎229-3294 📠229-3334



市民の皆さんが住み慣れた地域で自分らしく暮らせる社会を目指す「地域包括ケアシステム」を構築するための在宅医療・介護の連携拠点として、津地区医師会と久居一志地区医師会の協力の下、津市在宅療養支援センターを運営しています。専門職員が、地域包括支援センターや地域の医療・介護関係者などと連携し、在宅での医療と介護を必要とする皆さんや関係機関をサポートします。

主な取り組み

- 医療・介護資源のマップ化やウェブサイトによる情報提供
- 市民向けの在宅医療・介護に関する啓発
- 医療・介護関係者や市民からの相談対応

津市在宅療養支援センター(☎255-1300)

相談日 月～金曜日9時～17時(祝・休日、年末年始を除く)

ところ 久居一志地区医師会館2階(久居本町)

先輩と専門家に学ぶ！ 創業セミナー&交流会



経営支援課 ☎236-3355 📠236-3356

創業を実現した人や、これから目指す人が、学び交流できる「ビジネスカフェ」を開催します。

と き 6月26日(金)13時30分～15時30分

と ころ 津市ビジネスサポートセンター

内 容 大倉亜弥子さんによる講演「人生が変わるドライヘッドスパ」、高原祥子さん(津市経営相談員)による創業プチセミナー、交流会

定 員 15人程度

申し込み 二次元コードから

大倉 亜弥子(Air rich オーナー)

2021年、久居二ノ町にドライヘッドスパサロンを開業。長男の睡眠障害をきっかけに「眠り」と「脳の疲れ」に向き合い、ヘッドマイスターを取得。エステサロン店長としての経験を生かし、現在はスクール事業も展開中。



裏表紙で津市経営相談員 高原 祥子さんをご紹介します！

U I J ターン 就職奨励金のご利用を



商業振興労政課 ☎229-3114 📠229-3335

U I J ターン就職奨励金を通じて、津市での新しい生活を応援しています。次の2つの奨励金を利用して、津市での新たなスタートを切ってみませんか。詳しくは市ウェブサイトをご覧ください。

■ふるさと就職新生活応援奨励金

津市に本社・本店を有する企業*に就職が決定(内定)し、津市へ転入した人が新生活を始める際にかかる費用の一部を交付

支給金額 5万円

■ふるさと就職活動応援奨励金

県外に住む津市出身者が、津市に本社・本店を有する企業*への就職活動(津市内で行われる説明会・筆記試験・面接試験)にかかる費用の一部を交付

支給金額 3,000円～3万円(居住地により異なる、同一年度内1回限り)

*医療法人、学校法人、社会福祉法人、各協同組合を含む。官公庁などは対象外。

令和7年中の所得に対する個人市民税・県民税・森林環境税(個人住民税)の年税額が決定しましたので、該当する人には納税通知書を6月に送付します。納付方法は、次の3通りです。

普通徴収

納税通知書に同封の納付書で納付してください。口座振替手続きをしている人は、指定の口座から引き落とされます。また、新たに

口座振替を希望する際は、金融機関窓口で申請してください。申請日の翌月以降の納期月から引き落とされます。

給与からの特別徴収

給与支払者が6月から翌年5月までの年12回に分けて給与から差し引き、市へ納入します。なお、給与か

納税通知書を送付します

個人住民税



らの特別徴収(引き落とし)になる人には、事業所を通じて特別徴収税額の決定通知書(納税義務者用)が交付されます。

公的年金からの特別徴収
公的年金を受給している人は、個人住民税のうち公的年金の所得に係る税額が、公的年金から特別徴収されます。

今年度から新たに対象になる人と、昨年度から引き続き対象の人がいます。詳しくは市ウェブサイトをご覧ください。

※税額に変更があった場合などには、公的年金からの特別徴収が中止になることがあります。中止となった場合は、改めて納税通知書などお知らせします。

市民税課 ☎229-3130 📠229-3331

自家消費型太陽光発電設備 の設置費を補助



環境政策課 ☎229-3212 FAX229-3354

地域脱炭素の推進と災害時の安全安心を確保するため、住宅の太陽光発電設備や定置型蓄電池の設置に対する補助制度「津市自家消費型家庭用太陽光発電設備等設置費補助金」の申し込みを開始します。条件や申し込み方法など、詳しくは市ウェブサイトをご覧ください。

主な条件

- 市内にある個人住宅に、FIT・FIP制度の認定を取得しない自家消費型の対象設備を設置すること ※新築・既築は不問
- 太陽光発電設備を設置した住宅の敷地内で、発電した電気量の30%以上を自ら消費すること

対象設備・補助金額

- 太陽光発電設備…7万円/kW(上限10kW相当分)
- 定置型蓄電池…設置にかかる費用の3分の1(上限10kWh相当分) ※太陽光発電設備と同時に設置する場合のみ対象

リチウムイオン電池の 処分方法について



環境政策課 ☎229-3258 FAX229-3354

リチウムイオン電池の間違った分別による、ごみ収集車や処理施設などでの出火事例が全国的に多数報告されています。

リチウムイオン電池が内蔵されている製品を処分する場合は、電池は取り外し、危険ごみの日に出していただくか、エコ・ステーション(西部クリーンセンターを除く)または津市リサイクルセンターへ持ち込みをお願いします。

電池が取り外せない場合は、製品ごと危険ごみとして処分してください。



ごみの出火事例



白バラ クイズ

被選挙権

クイズに答えて
プレゼントをもらおう



問題文の①～④にあてはまる適当な言葉を、語句から選んでください。

問題文

被選挙権とは、皆さんの代表として議員や①などの公職に就くことのできる権利です。都道府県と市町村の議会の議員は、日本国民で満25歳以上であること、当該選挙の②を有していることが必要です。一方、都道府県知事は、日本国民で満③歳以上、市町村長は、日本国民で満④歳以上であることとされており、必ずしもその地方公共団体の区域内に住所がなくても問題ありません。

語句

〔30、25、首長、選挙権〕

応募資格 市内に在住の人

応募方法 二次元コードから、または、はがきで答え、住所、氏名、年齢、電話番号を、選挙管理委員会事務局(〒5

14-8611住所不要)へ

締め切り 6月17日(水) ※消印有効

賞品 正解者の中から抽選で5人に進呈



選挙管理委員会事務局

☎229-33236

FAX229-33338

津市文化奨励賞の 候補者を募集



文化振興課 ☎229-3250 📠229-3344

芸術や学術、市民文化などを通じ、将来一層の活躍が期待される個人または団体の活動を奨励するため、津市文化奨励賞の候補者を募集します。

対象 市内に在住・在勤・在学、または津市出身の個人や津市を中心に活動している団体で、芸術分野などで優れた業績を挙げ、将来一層の活躍が期待されるもの ※詳しくは要項をご覧ください

申し込み 推薦書に必要な事項を記入し、直接窓口または郵送で文化振興課(〒514-8611 住所不要)または各総合支所地域振興課へ ※募集要項は市ウェブサイトからもダウンロード可

申込期間 6月1日(月)～7月31日(金) ※必着

令和8年度第1回 津市一日合同相談



地域連携課 ☎229-3105 📠229-3366

弁護士、税理士、司法書士、行政書士、土地家屋調査士、社会保険労務士、行政相談委員(市政相談員)、消費生活相談員による合同相談を開催します。1人当たり30分以内で、弁護士・税理士・司法書士による相談は事前予約が必要です。

とき 7月17日(金)10時20分～12時、13時～15時15分

ところ 久居総合福祉会館南館3階レクリエーションホール

定員 弁護士による相談…抽選14人、税理士・司法書士による相談…抽選各7人

申し込み 二次元コードから、または電話で地域連携課へ
締め切り 6月30日(火)



人権コラム

エコリーチェンバーに 陥らないために

人権課 ☎229-3165 📠229-3366

日常生活の中で「みんなが言っているから」という理由で、うわさ話に同調してしまうことはありませんか。新型コロナウイルス感染症が広がり始めた頃には、感染者やその家族、医療従事者に対する根拠のない誹謗中傷(ひぼうちゅうしょう)などが社会問題になりました。

こうした同調は、インターネット上でより強まりやすい傾向があります。自分と似た考えや関心を持つ人とつながると、知らず知らずのうちに似た意見を持つ人同士が集まりやすくなり、自分の意見が正しいと信じ込んでしまう「エコリーチェンバー」という現象が起

こります。その結果、異なる考え方を排除し、たとえ自分の考え方に偏りがあっても、そのことに気付きづらくなり、誰かを傷つけるかもしれないという自覚が薄れがちになってしまいます。

だからこそ、私たち一人一人が情報を受け取ったり、発信したりする際は「偏った見方をしていないか」「誰かを傷つけていないだろうか」と立ち止まって考えることが大切ではないでしょうか。多くの人が同じ意見を発信しているように見えても、それが正しいとは限りません。異なる見解に目を向け、多様な意見に耳を傾けることがエコリーチェンバーに陥るのを防ぐことにつながります。

全ての人が安心してコミュニケーションできるよう、情報の捉え方が狭い視野になっていないか再確認し、自分の言葉が他者に与える影響について考えてみませんか。

津市社会教育委員会の 委員を募集



生涯学習課 ☎229-3256 FAX229-5150

社会教育や生涯学習に関する審議や、生涯学習全般に関して、幅広く審議・助言頂ける社会教育委員を募集します。年3回程度、平日に開催します。

対象 市内に在住・在勤・在学の6月1日現在18歳以上で、社会教育について幅広い見識や関心を持っている人 ※津市の議員・常勤職員を除く

任期 令和8年9月1日～令和10年8月31日

定員 3人程度 ※書類選考あり

報酬 会議1回につき9,000円

申し込み 応募用紙に必要事項を記入し、直接窓口または郵送、Eメールで生涯学習課(〒514-0027 大門7-15 津センターパレス2階、☎229-3248@city.tsu.lg.jp)へ ※応募用紙は市ウェブサイトからもダウンロード可

申込期間 6月1日(月)～19日(金) ※必着

文化振興審議会・ 基金運営委員会委員募集



文化振興課 ☎229-3250 FAX229-3344

津市文化振興審議会委員と津市文化振興基金運営委員会委員を募集します。審議会、運営委員会はいずれも年3回程度、平日に開催します。

対象 市内に在住の応募時点で18歳以上の人 ※津市の議員・常勤職員を除く

任期 委嘱した日から2年間

定員 津市文化振興審議会委員…3人、津市文化振興基金運営委員会委員…2人

申し込み 文化振興課または各総合支所地域振興課にある応募用紙に必要事項を記入し、直接窓口または郵送、Eメールで文化振興課(〒514-8611 住所不要、☎229-3250@city.tsu.lg.jp)へ ※応募用紙は市ウェブサイトからもダウンロード可

締め切り 7月1日(水)

パブリックコメント 特定個人情報保護評価書

総務課 ☎229-3276 FAX229-3255

特定個人情報保護評価書(全項目評価書)(案)のパブリックコメントを募集します。

内容	閲覧場所(担当課)	問い合わせ
住民基本台帳に関する事務	市民課	☎229-3198、FAX221-1173、 ☎229-3143@city.tsu.lg.jp
個人住民税賦課に関する事務	市民税課	☎229-3130、FAX229-3331、 ☎229-3128@city.tsu.lg.jp
市税徴収管理に関する事務	収税課	☎229-3136、FAX229-3331、 ☎229-3135@city.tsu.lg.jp
予防接種に関する事務	健康づくり課	☎229-3310、FAX229-3346、 ☎229-3310@city.tsu.lg.jp

※いずれも、市ウェブサイト、総務課情報公開室、各総合支所市民福祉課(市民課)でも閲覧可

提出方法 直接窓口または郵送、ファクス、Eメールで担当課(〒514-8611 住所不要)へ

締め切り 7月1日(水)必着

津市子ども読書活動 推進会議委員を募集



津図書館 ☎229-3321 FAX229-1458

こどもの読書活動推進について幅広く意見を頂くため、委員を募集します。

対象 市内に在住で応募日時点で18歳以上の、年2回程度開催の会議に出席できる人 ※津市の議員・常勤職員を除く

任期 令和8年9月1日～令和10年8月31日

定員 2人 ※選考あり

申し込み 各図書館にある所定の応募用紙に必要事項を記入し、直接窓口または郵送、Eメールで津図書館(〒514-8611 住所不要、☎tsulib@zvtv.ne.jp)へ ※応募用紙は市図書館ホームページからもダウンロード可。必要事項を満たせば所定の様式以外も可。

申込期間 6月17日(水)～7月3日(金) ※必着



ごみ収集カレンダーの広告を募集



環境事業課
☎237-5311 ☎237-0079

令和9年度津市家庭ごみ収集カレンダー(令和9年4月～令和10年3月)の広告を募集します。掲載サイズなど、詳しくは市ウェブサイトをご覧ください。

¥12万円/枠

申 6月15日(月)～7月17日(金)に申込書などを直接窓口または郵送で環境事業課(〒514-0081 片田田中町1342-1)へ ※抽選会で掲載者と掲載位置を決定します

家庭ごみ一時集積所の補助金



環境事業課
☎237-5311 ☎237-0079

自治会が管理する家庭ごみ一時集積所の設置・改修等工事に対して、補助対象経費の3分の1(容積ごとに限度額あり)を補助します。詳しくは市ウェブサイトをご覧ください。

※申請前に発注(工事着手)した場合は補助対象外

申 環境事業課または各総合支所地域振興課へ(要事前相談)

新築・増築などの家屋調査にご協力を

資産税課
☎229-3132 ☎229-3331

新築や増築、取り壊された家屋を調査しています。調査は「固定資産評価補助員証」を携帯した市職員が行いますので、ご協力をお願いします。不審に感じた場合は同補助員証の提示を求めるか、資産税課または同課分室(☎255-8826)へお問い合わせください。

津の未来のために、今できること

脱炭素コラム

環境政策課 ☎229-3212 ☎229-3354



パートナーシップ協定



地域脱炭素プラットフォーム

15

ものづくりの脱炭素

複数の工業団地を有する津市では、ものづくり産業が盛んです。ものづくり産業は津市の経済を豊かにする一方で、市全体の二酸化炭素(CO₂)排出量のおよそ35%を占めており、積極的なCO₂の削減が求められています。また、地球温暖化の影響を受け、環境意識が高まっている今、消費者から選ばれる企業となるためにも脱炭素の取り組みは不可欠になっています。

工場では、エネルギー効率の良い設備への切り替えやIoT技術による製造工程の見直し、再生可能エネルギー由来の電力への切り替えなどにより、CO₂排出量を削減することができま。

こうした脱炭素の取り組みにより工場の生産性も向上するため、ものづくり産業の活性化にもつながります。

わたしたちの脱炭素アクション

脱炭素の技術で地域に貢献します

JFEエンジニアリング名古屋支店長 霜知宏さん

津市とパートナーシップ協定を締結し、脱炭素化やエネルギー使用の効率化につながる自社の技術や知見を、市内企業に共有しています。

<広告>

伝えます。相続の知恵、遺言状。

創立52年

相続・交通事故・離婚・借金・労働は
初回相談30分無料

三重弁護士会所属 弁護士
石坂俊雄 村田正人 福井正明
伊藤誠基 森一恵

三重合同法律事務所 ☎059-226-0451

〒514-0033 津市丸之内33-26 (津地方裁判所前) ホームページは、「三重合同法律事務所」で検索。

市税収入の一部に寄与することを目的に、広告を掲載しています。なお、掲載している広告内容については津市が保証しているものではありません。

総合支所での 木造住宅耐震相談会



建築指導課
☎229-3187 ☎229-3336

木造住宅の耐震診断・耐震補強工事における補助制度や補強方法・費用などについて、各総合支所を巡回し、相談会を開催します。

とき	ところ
6月11日(木)	市一志庁舎 1階北玄関横
6月25日(木)	市白山庁舎 1階アトリウム

時 10時～13時

申 電話で建築指導課へ

空き家に関する 無料相談会



環境保全課
☎229-3398 ☎229-3354

空き家の所有者などを対象に、売買、相続、税、成年後見、解体など、空き家に関する相談に専門家がお答えします。

時 7月25日(土)10時～16時

所 津センターパレス 2階中央公民館ホール

申 直接窓口または電話で環境保全課へ ※申込用紙は市ウェブサイトからダウンロード可

縮 6月26日(金)必着

空き家の早期利活用のススメ



環境保全課
☎229-3398 ☎229-3354

空き家は除草や修繕などの維持費がかかり、人が住まない状態が続くと老朽化が早く進みます。住む予定がない場合は早めの売却や賃貸を、老朽化が著しい場合は解体して土地の活用をご検討ください。

津市では専門家団体と協力し空き家ネットワークみえ(☎227-5018)による相談窓口を設けています。空き家に関するお悩みは、お早めにご相談ください。

農地の適正管理 について

農業委員会事務局
☎229-3176 ☎229-3168

耕作されていない遊休農地をそのままにしておくと、雑草が生い茂り害虫が発生するなど近隣の農地に悪影響を及ぼす可能性があります。定期的に草刈りを行い、いつでも農地として利用できるよう適正な管理をお願いします。

なお、農地の管理状況について8月・9月に集中的に農地パトロールを実施しています。

安濃ふれあい農園 利用者募集



安濃総合支所地域振興課
☎268-5517 ☎268-3357

農園の3区画(約19㎡/区画)を利用したい人を募集(抽選)します。

時 7月1日(水)～来年3月31日(水)
※更新可

所 安濃町内多1038-1

¥年3,000円/区画

申 6月1日(月)～10日(水)に直接窓口または郵送で、申込書を安濃総合支所地域振興課(〒514-2393住所不要)へ ※申込書は市ウェブサイトからもダウンロード可

道路にはみ出した 庭木などの剪定を



津南工事事務所
☎254-5351 ☎255-5586

庭木の枝葉などが道路にはみ出していると、通行の妨げになったり、道路標識やカーブミラーが見えにくくなったりして、交通事故を起こす原因となります。各家庭や土地所有者で剪定してください。

連絡先

相川以北…津北工事事務所(☎253-2272)

相川以南…津南工事事務所

各地域…各総合支所地域振興課

津市インターンシップ 実習生を募集



人事課
☎229-3106 ☎229-3347

津市でインターンシップを希望する学生などを募集します。詳しくは市ウェブサイトをご覧ください。

時 8月7日(金)～14日(金)のうち5日間程度

対 大学、短期大学、高等学校などに在籍する人

定 50人程度

申 6月1日(月)～17日(水)に必要書類を大学などから郵送で人事課(〒514-8611住所不要)へ

三重短期大学 専任教員募集



大学総務課
☎232-2341 ☎232-9647

都市計画を専門とする教授や准教授、講師を募集します。採用予定日は10月1日です。申し込み方法など、詳しくは同短期大学ホームページをご覧ください。

対 大学院修士課程(博士課程前期)修了またはそれと同等以上の研究上の業績を有する人

定 1人

縮 6月25日(木)

6月7日～13日は 危険物安全週間

予防課
☎254-0355 ☎256-7755

モバイルバッテリーなどリチウムイオン電池を使用した家電の火災が増えています。リチウムイオン電池の電解液は消防法で定める危険物です。正しい知識で安全に使用しましょう。

リチウムイオン電池搭載製品の取り扱い時の注意点

- 外部から衝撃を与えない
- 高温となる場所に放置しない
- 一般ごみなどと一緒に捨てない

教科書展示会

教育研究支援課

☎229-3528 ☎229-3017

津市立の小学校・中学校・義務教育学校で使用している教科書を展示します。実際の教科書を手に取ってご覧になってみませんか。

時 6月12日(金)～7月1日(水) 9時～16時 ※土・日曜日を除く

所 市教育委員会庁舎3階会議室3



森林セラピーイベント 参加者募集



美杉総合支所地域振興課

☎272-8082 ☎272-1119

森林の癒やし効果を生かして人間が本来持っている「こころ」と「からだ」の元気を取り戻そうとする森林セラピー。

イベント名	とき
伊勢本街道で藍染体験 & セラピーウオーク	6月27日(土)
『医師と歩く 森林セラピーロード』 大洞山石畳コース	7月5日(日)

申 二次元コードから、または電話で津市森林セラピー基地運営協議会畑(☎080-5589-7834)へ

こども将棋教室 (全5回)



橋北公民館

☎227-1738 ☎222-2526

時 7月23日(木)・27日(月)・30日(木)、8月3日(月)・6日(木) 9時30分～11時30分

所 橋北公民館

対 市内に在住・在学の対局ができる小学生

定 抽選20人

¥ 1,500円

申 二次元コードから

締 6月22日(月)必着

伊勢本街道よさこい祭り in道の駅美杉

美杉総合支所地域振興課

☎272-8085 ☎272-0439

第2回伊勢本街道よさこい祭りin道の駅美杉を今年も開催します。県内のよさこい団体による演舞のほか、フードフェスやくじ引き、ヒノキ等の端材の無料配布などを行います。ぜひお越しください。

時 6月28日(日)10時～15時

※少雨決行、荒天中止

所 道の駅美杉(美杉町上多気)

放課後児童クラブ 支援員等募集



生涯学習課

☎225-7172 ☎228-4756

放課後児童クラブは、保護者が仕事などにより昼間家庭にいない小学生を対象に、放課後などに安全で充実した生活を送るお手伝いをしています。

クラブで活動する支援員等は、通年のほか、長期休暇期間などの短期で募集しているクラブもあります。募集しているクラブや労働条件など、詳しくは市ウェブサイトをご覧ください。

お城ホール コンサートピアノを弾こう

津リージョンプラザ

☎229-3300 ☎229-3344

津リージョンプラザお城ホールにある、2台のグランドピアノで自由に演奏を楽しみませんか。

時 8月6日(木)・7日(金)・25日(火)・26日(水)10時～19時45分

¥2,000円/1区分45分 ※連続使用2区分まで、時間指定あり

申 7月23日(木)より直接窓口または電話で津リージョンプラザへ

津市図書館司書おすすめの本

いのちをまもる!

きょうはじめてるすばんします!

著 いしだ未紗 絵 佐伯幸子 / 少年写真新聞社

ひとりで留守番をするこどもが、ドキドキしながら自分の時間をどう過ごすか考え、家の人との約束を思い出して過ごします。大人がそばにいないでも、自分で自分を守る力を身につけられる一冊です。



1)へ

☎254-0001

から直接窓口または電話で同文学館

申 7月13日(月) 9時

定 先着35人

対 小学生以上

所 久居ふるさと文学館2階視聴覚室

時 8月2日(日)10時～11時30分

と紙切りを行います。



子ども寄席

切磋亭琢磨さん(社会人落語家)等を演者とす

で楽しめる落語の寄席

図書館へ行こう!

津図書館 ☎229-3321 ☎229-1458

津市明るい選挙 推進協議会

選挙管理委員会事務局
☎229-3236 ☎229-3338

同協議会は、選挙人の政治意識の向上と公正かつ明るくきれいな選挙を推進するために選挙管理委員会と連携し、街頭啓発などを行っています。同協議会の活動に関心のある人はご連絡ください。



令和8年第2回 津市議会定例会

議事課
☎229-3222 ☎229-3337

時 本会議…6月8日(月)・15日(月)～18日(木)、7月1日(水)

常任委員会…6月22日(月)建設水道、23日(火)教育厚生、24日(水)経済環境、25日(木)総務財政
いずれも10時～

所 津市議会議場または委員会室
※詳しくは津市議会ホームページをご覧ください



休日納付相談について

保険医療助成課
☎229-3161 ☎229-5001

休日納付相談・納付窓口を開設します。

時 6月14日(日)9時～12時

所 国民健康保険料、後期高齢者医療保険料…保険医療助成課(市本庁舎1階)
介護保険料…介護保険課(市本庁舎1階、☎229-3149)

スポーツ通信

スポーツ振興課
☎229-3254 ☎229-3247

市内スポーツ施設の一般公開日と、スポーツ大会・教室のスケジュールをチェック!



スポーツ施設
一般公開



大会・教室
一覧



ENJOY MOVING
YOUR BODY

勤労者のための メンタルヘルス相談

商業振興労政課
☎229-3114 ☎229-3335

「仕事がうまくいかず、落ち込んでいる」「職場の人間関係で悩んでいる」など職場や仕事の悩み・不安を産業カウンセラーに相談してみませんか。※秘密は厳守します

時 毎月第2金曜日・第4水曜日18～20時(1人50分程度) ※祝・休日、年末年始を除く

所 サン・ワーク津
対 市内に在住・在勤の勤労者
定 各2人
申 二次元コードから



津市公式LINEと お友達になろう!

広報課
☎229-3111 ☎229-3339

津市公式LINEでは、次のような市からのお知らせや、役立つ情報をお届けしています。

- 災害・防災情報(避難情報など)
- 子育て情報
- 健康づくりに関するお知らせ
- イベントや講座
- 市内のロケ情報 など

欲しい情報を選んで受け取ることができます。二次元コードから、ぜひご登録ください。



毎年一回発行している「津市民文化」の最新号を発売します。特集①「合併20年 豊かなまちをめざして」では、津市が合併20年を迎え、合併後20年間でこれからについて、6分野(農業・高齢化・移住・教育・文化財・文学)の現場の声を収録。特集②「津市の和菓子店を訪ねて」では、市内のお店でお聞きした逸話を紹介。特別企画では、貴重な写真や資料とともに津に関係深い俳人長谷川素逝(せうせい)を紹介。その他、皆さんから寄せられた短編小説や川柳なども掲載しています。

販売開始日 6月1日(月)
価格 1冊500円



総合文化誌 「津市民文化」第20号発売

文化振興課 ☎229-3250 ☎229-3344

津の文化薫る
催し物のご案内



催し物一覧

健康づくりインフォメーション

健康づくり課 ☎229-3310 📠229-3346

公認心理師による こころの健康相談



悩みや不安を抱えて困っているときは、一人で悩みを抱え込まずに、公認心理師に相談してみませんか。家族からの相談も受け付けています。

とき 6月22日(月)14時～15時

ところ 中央保健センター

対象 市内に在住の人

定員 先着2人

申し込み 6月15日(月)より二次元コードから

津市がん検診・健康診査を 7月から実施します



がん検診は、自覚症状のない「早期がん」を見つけ、早期に治療につなげるための検診です。過去3年間に受診歴がある人等を対象に6月下旬に受診券を発送予定です。今年度に受診できる検診は、受診券でご確認ください。

なお、非課税世帯の人は証明書の提出により、がん検診などの自己負担金が免除されます。詳しくは市ウェブサイトをご覧ください。

骨密度測定あり！ 女性の健康アップ教室



骨密度の低下を防ぐためには、若い時からの健康づくりが大切です。詳しくは市ウェブサイトをご覧ください。

とき	ところ	内容
8月4日(火)	久居保健センター	こころの健康と運動編
9月1日(火)	久居保健センター	女性特有のがんと栄養編
11月30日(月)	中央保健センター	女性特有のがんと運動編
来年1月26日(火)	中央保健センター	こころの健康と栄養編

とき 9時30分～11時30分

対象 65歳未満の女性

定員 先着各15人

申し込み 6月29日(月)より二次元コードから

風しん予防接種費用を助成



妊娠中に風しんにかかると、おなかの赤ちゃんにも感染し、耳が聞こえにくい、目が見えにくい、生まれつき心臓に病気があるなどを特徴とする先天性風しん症候群をもって生まれる可能性が高くなります。

津市では、先天性風しん症候群の予防を目的として、一定の基準を満たす人を対象に、風しんワクチン(麻しん・風しんワクチンを含む)の接種費用の一部を助成しています。申請方法など、詳しくは市ウェブサイトをご覧ください。

助成期間 4月1日～来年3月31日(水)

助成額 上限5,000円(接種費用の2分の1)

熱中症予防のポイント

- ☑ のどが渇いていなくても、小まめに水分を補給する(目安は1日1.2L)
- ☑ 室温が28度を超えないようにエアコンや扇風機を利用する
- ☑ 風通しの良い、ゆったりした衣服を着用する
- ☑ 外出するときは、日傘や帽子を活用する
- ☑ 食事、睡眠、休養をしっかりとる

熱中症は、屋外だけではなく、屋内で過ごしていても発症する可能性があります。命に関わることもあるため、正しい知識を身に付け、暑さを避けて過ごしましょう。

熱中症かも…と思ったら、涼しい場所に移動し、衣服を緩めて、首の周りや脇の下、足の付け根を冷やしてください。みんなで声を掛け合い、熱中症を予防しましょう。

熱中症対策

夏を元気に過ごすための

Tips for good health



夢をカタチに

想いに寄り添う伴走者



休みの日は
3人のこどもの部活の
応援に奔走

モットーは
決めたことは
やりきる

社会保険労務士 高原 祥子 さん

1979年名張市生まれ。11年間の企業勤務を経て、2016年に津市で社会保険労務士事務所を開業。女性の起業を支援する団体を立ち上げ、2020年より津市ビジネスサポートセンターで経営相談員を務める。



「何から始めればいいのか」。創業への不安を抱えた人が、ビジネスサポートセンターへ足を運ぶ。相談者の声に耳を傾け、夢の実現に向けて支援するのが高原さんだ。

10年前、会社員から個人事業主へと転身した自身も、頼れる人がいない中で「これでいいのだろうか」と孤独を抱えていた。あの時、相談できる人がいたら——そんな思いが「同じように夢を持つ人の力になりたい」という原動力となり、創業・経営支援の道へ進んだ。

相談では、まず思い描く未来を丁寧に引き出す。そして、事業計画の作成、資金調達、マーケティング、開業後の運営まで、必要なステップを一緒に考え、形にしておく。「私が決めるのではなく、隣で一緒に走るイメージです」。実際に、飲食店を始めたいという漠然とした思いが、キッチンカーとして実現し、やがて店舗を構えるまでに至った例もある。積極的に人と人をつなぎ、津市で活躍する起業者の例を挙げながら、さまざまな選択肢を示す。「その人らしい道と一緒に見つけていきたいです」。一人一人の挑戦に寄り添えることが、何よりのやりがいだ。

「まずはやってみて、試行錯誤しながら形を変えていけばいい。やりたいことがあるなら、気軽に相談に来てほしいです」

津市民くらしの安心インフォメーション



医療



受診可能な医療機関を知りたいとき

三重県救急医療情報センター

059-229-1199

24時間

年中無休



医療ネットみえ

応急措置方法の案内や健康相談

津市救急・健康相談ダイヤル24

0120-840-299

24時間

年中無休

通話無料

夜間・休日の発熱や体調不良のとき

津市の応急診療所



市ウェブサイト



災害

避難所



ハザードマップ

